国土交通² Kinki Reg

国土交通省近畿地方整備局

Kinki Regional Development Bureau
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

近畿地方整備局

資料配布

配布日時

平成29年 7月13日

14:00

件 名

中山間地域における道の駅等を拠点とした自動運転サービス 道の駅「奥永源寺渓流の里」を拠点とした自動運 転サービス第1回地域実験協議会を開催します!

技術的な検証を行うための道の駅(「地域指定型」)として選定された、 道の駅「奥永源寺渓流の里」を拠点とした自動運転サービス実証実験の実施 に向け、第1回地域実験協議会を開催します。

国土交通省では、超高齢化が進行する中山間地域における人流・物流の確保のため、道の駅など地域の拠点を核とする自動運転サービスの導入を目指し、 今年夏頃より、順次実証実験を開始する予定です。

今回、主に技術的な検証を速やかに実施するための道の駅(地域指定型)として選定された道の駅「奥永源寺渓流の里」を拠点とした自動運転サービス実証実験の実施に向けて実験実施計画の検討や実験実施に係る関係機関との調整等を進めるため、「地域実験協議会」を設置し、その第1回会合を開催します。

1. 設置趣旨

概 要

道の駅「奥永源寺渓流の里」を拠点とした自動運転サービス実証実験を円滑かつ効果的に実施するため、実験実施計画の作成、実証実験の運営およびその評価等を行うことを目的として、道の駅「奥永源寺渓流の里」を拠点とした自動運転サービス地域実験協議会を設置するものです。

2. 日時

平成29年7月18日(火) 13:00~16:00

3. 場所

永源寺コミュニティセンター もみじホール 〒527-0231 東近江市山上町 1316 番地

4. 議事

- (1) 実証実験の概要及び実験車両の説明
- (2) 今後の実証実験の進め方
- ※会議は非公開とさせて頂きますが、報道機関に限り、会議冒頭のカメラ撮りは可能です。また、会議終 了後に協議会会長のブリーフィングを予定しています。
- ※道の駅「奥永源寺渓流の里」を拠点とした自動運転サービス地域実験協議会HP http://www.kkr.mlit.go.jp/road/sesaku/jidouunten/jikken.html
- ※本実験は、内閣府戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)のプロジェクトの1つとして実施するものです。

※取材ご希望の方は、平成29年7月14日(金) 15:00までにFAXにて申し込んで下さい。

取扱い

配布場所

近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、滋賀県政記者クラブ 東近江市記者クラブ

国土交通省 近畿地方建設局 道路部 交通対策課

問合せ先

交通対策課長中尾勝(なかお まさる)(内線:4511)道路構造保全官石橋 博孝(いしばし ひろたか)(内線:4613)電話:06-6945-9107FAX:06-6942-3911

道の駅「奥永源寺渓流の里」を拠点とした自動運転サービス 地域実験協議会 委員名簿(案)

委 員	所 属
宇野・伸宏	京都大学大学院 工学研究科 教授
四塚 善弘	滋賀県 土木交通部 管理監 (交通戦略課長事務取扱)
嶋寺 源一	滋賀県 土木交通部 技監(東近江土木事務所長事務取扱)
三和 啓司	滋賀県 土木交通部 道路課長
黄地 正治	東近江市都市整備部長
太田 久男	東近江市 市民環境部 管理監
今若 忠司	東近江市 永源寺支所長
長達男	滋賀県警察本部 交通規制課長
居澤 孝臣	東近江警察署長
仲谷 正敏	道の駅「奥永源寺渓流の里」 駅長
河島 邦夫	永源寺東部地区自治会長会代表 蓼畑町自治会長
髙榮 宏	政所町自治会長
野村 義明	一般社団法人滋賀県バス協会 専務理事
濱田 隆久	一般社団法人滋賀県タクシー協会 専務理事
種村 馨	一般社団法人滋賀県トラック協会 専務理事
青木 啓二	先進モビリティー(株) 代表取締役社長
中尾 勝	国土交通省 近畿地方整備局 道路部 交通対策課長
竹内 勇喜	国土交通省 近畿地方整備局 滋賀国道事務所長
後藤 浩之	国土交通省 近畿運輸局 自動車交通部 旅客第一課長
松崎 義廣	国土交通省 近畿運輸局 自動車技術安全部 技術課長
道久 聡	国土交通省 近畿運輸局 滋賀運輸支局 首席運輸企画専門官
井坪 慎二	国土技術政策総合研究所 道路交通研究部 高度道路交通システム (ITS) 研究室 主任研究官

道の駅「奥永源寺 渓流の里」

❷ 国土交通省

《「道の駅」の 概 要》

○設 置 者:東近江市

○所 在 地:滋賀県東近江市蓼畑町510番地

○路線名:国道421号

○道路管理者:滋賀県

○整備手法:単独

○管理·運営者: 東近江市

○供用年月日:平成27年10月10日





生活支援

■診療所、役場機能、日用品販売、コミュニティセンターなど、住民生活を支える多様な住民サービスを提供





■廃校となった中学校の校舎を「道の駅」として利用 住民の思い出の詰まった校舎を利用することで、愛着が生ま れています。



サポーターズの声: 思い出の詰まった校舎が利用され、 本当にうれしいです。



年配卒業生の声: 自分を探して大笑い。 懐かしく、そして とてもうれしいです。

交流促進活動

■住民などで組織するボランティア団体「渓流の里サポーターズ」が観光資源を生かし交流人口を増やすため、毎週、日曜市を開催し、交流を促進



旧中学校の校舎を活用できたことが うれしいです。地域全体で盛り上げて いきたいと思います。

奥永源寺のええとこ、山川の景色、 田舎の温かみを、一人でも多くの人に 知ってほしいです。

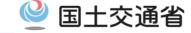
私たちが丹精込めて(猿・鹿の害 を逃れて…)つくった野菜。 一度味わってみてください。

出荷者のお年寄りの声:

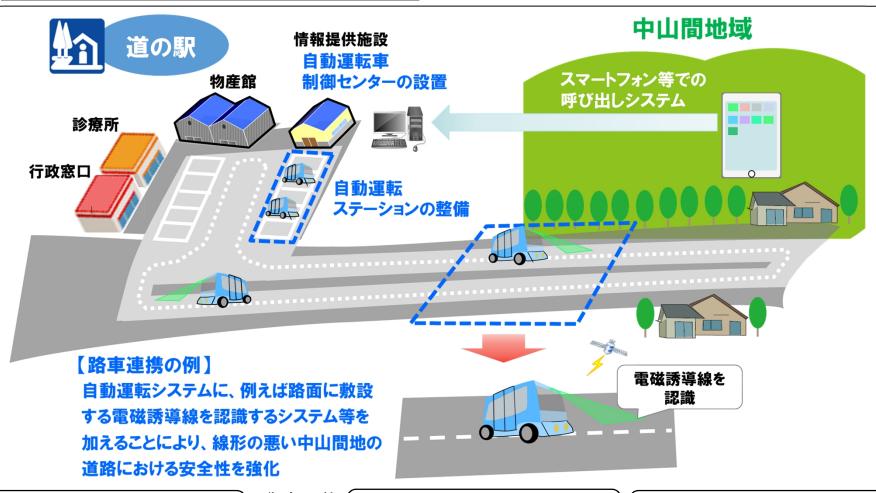
何を栽培しても猿や鹿に食べられるので、「もう 畑はやめよう」と思っていましたが、買って頂け る方がいると作り甲斐があります。もっと出荷で きるよう頑張りたい。



中山間地域における道の駅等を拠点とした自動運転サービス



●超高齢化等が進行する中山間地域において、人流・物流を確保するため、「道の駅」等を拠点とした 自動運転サービスを路車連携で社会実験・実装する。



物流の確保 (宅配便・農産物の集出荷等) 貨客混載

生活の足の確保 (買物・病院、公共サービス等)

地域の活性化 (観光・働く場の創造等)

今年夏頃から順次実験開始予定

取材 FAX申込書

取材される報道関係者は、本紙にて事前登録のうえ、以下の事項に十分留意していただき、行事の円滑な遂行にご協力くださいますようお願い申し上げます。

- ◆7月14日(金)15時までに必ず本紙にて事前登録をお願い致します。
- ◆当日、記者及びカメラマンの方は、自社の腕章を着用して頂きますようお願い致します。
- ◆会議は非公開とさせて頂きますが、会議冒頭のカメラ撮り可能です。また、会議終了後に協議会会長のブリーフィングを予定しています。

近畿地方整備局 道路部 交通対策課 自動運転実証実験担当 宛 FAX番号: 06-6942-3911

平成29年7月14日(金) 15時締切

貴社名				
ご参加人数				
ご担当者氏名	氏 名			
	所属部署名等			
ご連絡先	郵便番号	_		
	住 所			
	電話番号	()	
	FAX番号	()	
	E-mail		@	
車両台数				
車両ナンバー				

※送付状は不要ですので、必要事項を記入のうえ本紙のみをFAXしてください。